

福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

PRESS RELEASE

平成30年10月1日

市政記者各位

福岡市美術館

福岡市美術館 平成31年3月21日(木・祝) リニューアルオープン！

- 改修のため平成28年9月から2年以上にわたり休館しておりました福岡市美術館のリニューアル工事が平成30年9月末に完了しました。
- 今後、事務所の移転や美術館の外に保管していた美術品の移送など開館に向けた準備を経て、**平成31年3月21日(木・祝)にリニューアルオープン**することを決定しました。
- **プレス向けの施設内覧会を11月1日(木)**10時から行う予定です。詳細は別途、10月中旬以降にご案内しますので、取材いただきますよう、よろしくお願いします。
- また、**11月3日から4日にかけて、市民の皆さまに新しくなった美術館を体験いただくイベントを開催**することとしておりますので、合わせて取材いただきますよう、お願いします。

【今後の予定】

- 10月1日(月)～ 事務所移転, 美術品移送 など開館準備
- 11月1日(木) プレス向け内覧会 ※詳細は別途ご案内します。
- 11月3日(土・祝)～4日(日) 市民向けイベント

- 11/3…ファミリー向けワークショップ
- 11/4…一般市民向け施設見学会

平成31年
3月21日(木・祝) リニューアルオープン



〈新設した大濠公園側からのアプローチ〉



〈1階 東光院仏教美術室〉



〈2階 キッズスペース〉

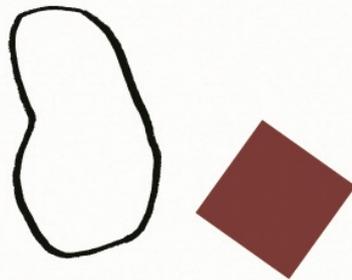
【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館運営部 リニューアル事業課 (担当: 古賀)
電話: 092-714-6052



福岡市美術館 ロゴ・シンボルマーク決定！

- リニューアルに伴い、福岡市美術館の新たなロゴ・シンボルマークを決定しました。
- 大濠公園の池と美術館をかたどったシンボルマークは、**セントラルパークという立地環境や、気軽に訪れることができる新しい美術館のイメージ**を、わかりやすく、親しみのあるデザインで表しています。



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

■コンセプト

緑豊かな大濠公園の水景と、福岡市美術館のモダンな建築。そこには、お互いの美しさと個性を引き立てあう幸せな関係があります。

このシンボルマークは、大濠公園のシルエットを表す手描きの線と、美術館を表すレンガ色の正方形が寄り添うことによって、歴史ある環境と近代建築の絶妙な調和、バランスを表現しています。

また、福岡市美術館には古美術と近現代美術のコレクションがあり、伝統と革新が常に同居しています。柔らかな曲線と正方形の直線は、コレクションの多様性を示し、このふたつが並び、重なり、融合して新しい美が生まれること。そこに福岡市美術館が目指す未来もあるのです。

<クリエイター>

井上庸子(いのうえようこ)氏

アートディレクター・グラフィックデザイナー
武蔵野美術短期大学専攻科グラフィックデザイン専攻卒業。1987年株式会社サン・アド入社。
2000年よりフリーランス。東京ADC会員、東京TDC会員、JAGDA会員

<ロゴ・シンボルマークの決定について>

指名した複数のクリエイターから提出された作品について、有識者による「福岡市美術館ロゴ・シンボルマーク選考委員会」(委員長:西南学院大学教授 後藤新治)での審査結果を踏まえ福岡市が決定